シンガポール魅力部門



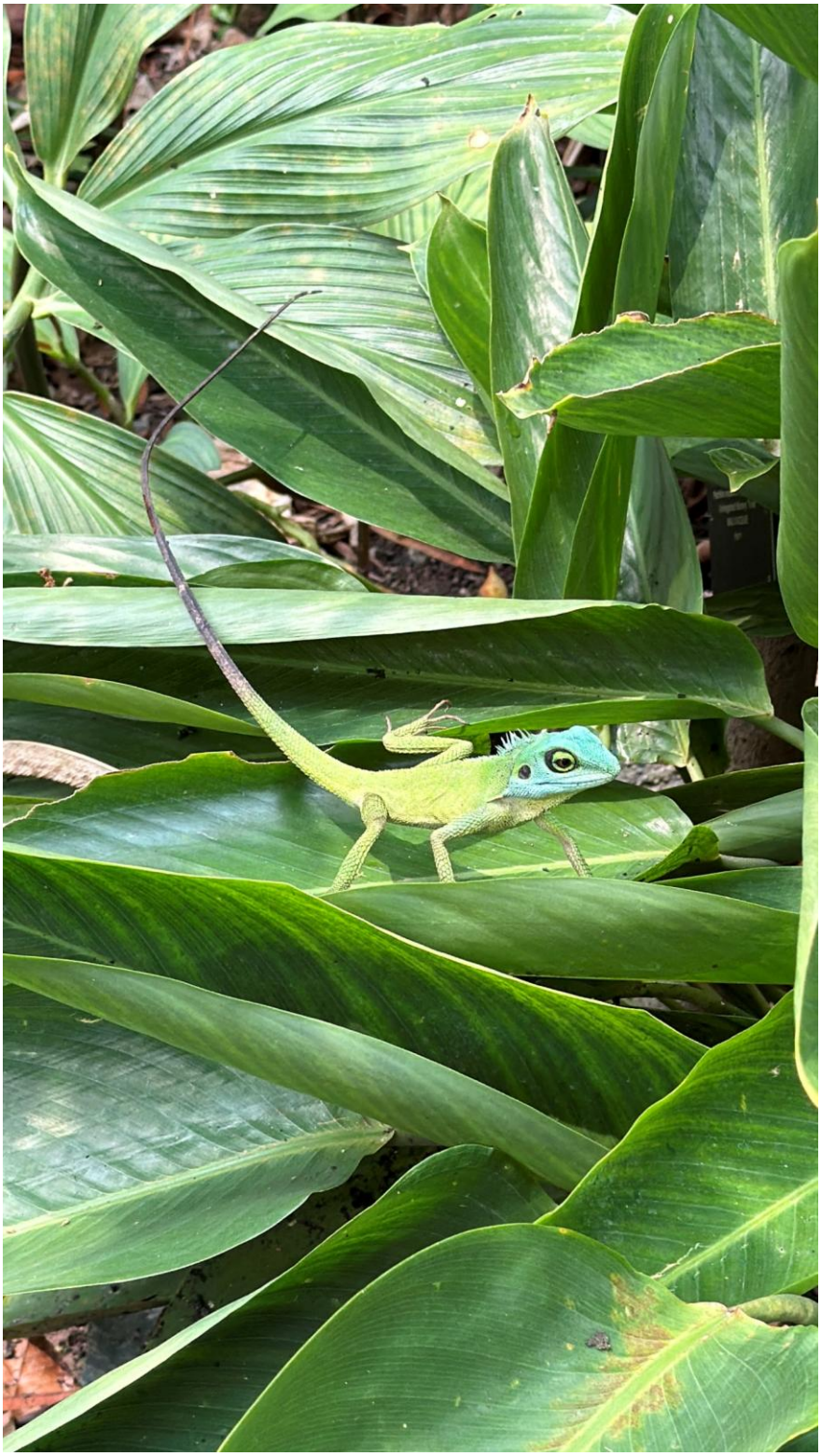
作品名：「都会の中の大自然」
撮影者：宮原耀一
撮影場所： Istana
コメント：大統領官邸の一般開放の日、Inclusive Gardenにて偶然蝶が蜜を吸っているシーンに出会うことが出来ました。
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「Queenstown from the sky」
撮影者： Yugo
撮影場所：Blk 53 Strathmore
コメント：Looking down on the neighbourhood once I called home, memories came flooding back.
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「Reptile」
撮影者：松岡道生
撮影場所：Singapore River
コメント:川べりを悠々と歩いていました。
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「You don't see me」
撮影者： Yoshi
撮影場所：シンガポールボタニックガーデン
コメント：ジンジャーガーデンで見つけた、まだ隠れているつもりのトカゲ。目を合わせてくれない愛しい一枚です。
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「仲良しな二人」
撮影者： Kensuke Hirai
撮影場所：デンプシーヒル
コメント：木陰の下、落ち葉が敷かれた上でとても仲良しな二人（二匹）を見つけました。
部門：シンガポール魅力部門



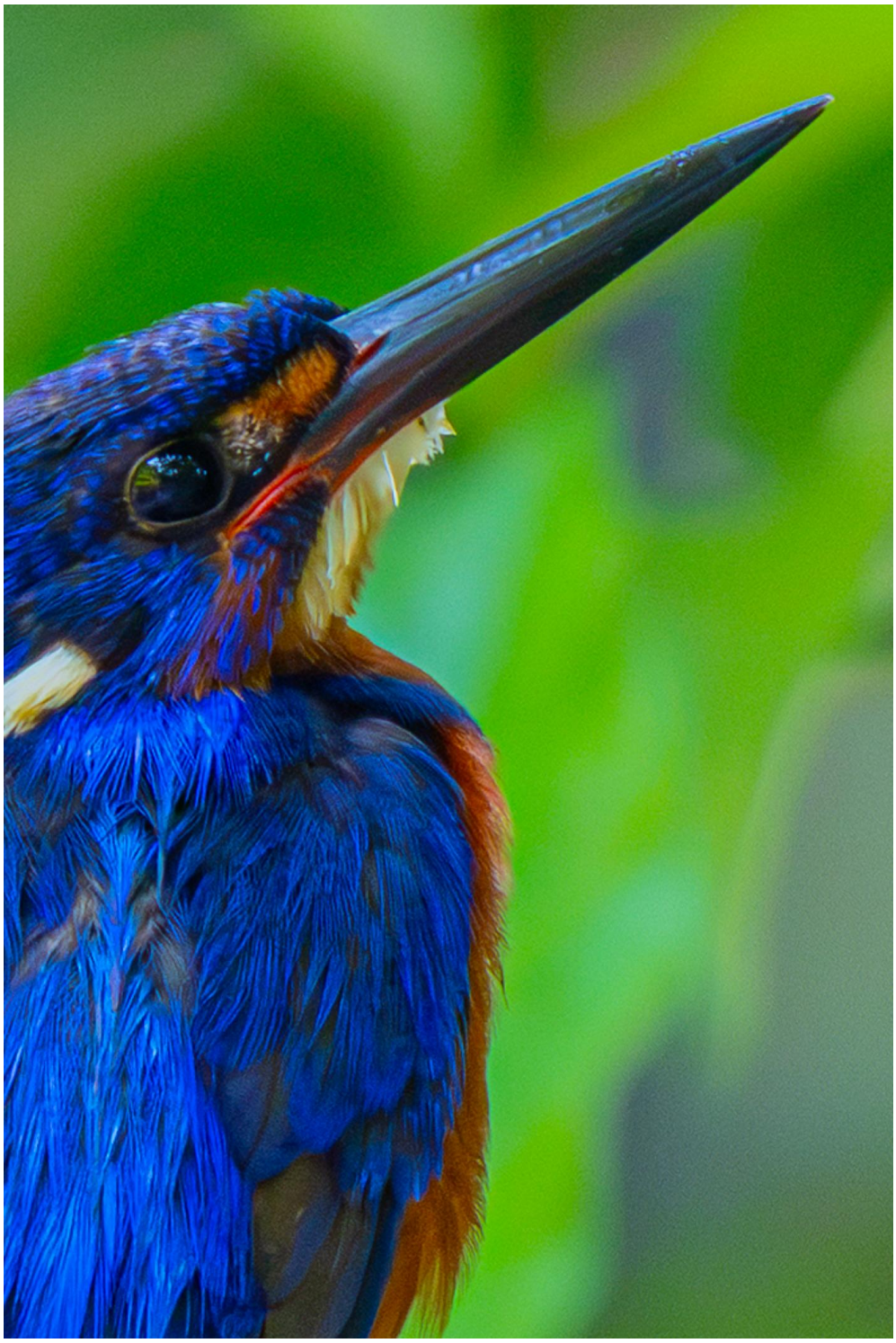
作品名：「Lantern display」
撮影者：呉　家信
撮影場所： Chinese Garden, Singapore
コメント: Lantern display at Chinese Garden for the celebration of the Mid Autumn festival
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「ライオンとドラゴン」
撮影者：いしちゃん
撮影場所：Civic Plaza, Ngee Ann City
コメント：第30回全国ライオンダンス大会。芸術性を保ちつつ、
限られた空間で跳びまわる高度な技の連続でした。
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「空を彩るハジレーン」
撮影者：Nono
撮影場所：ハジレーン
コメント： たくさんの人が立ち止まり見上げる、ハジレーンの彩り豊かな空を写しました。
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「Imperious Eye」
撮影者：Derek Soon
撮影場所：Sungei Buloh Wetland REserve
コメント：Child of the Rainbow
部門：シンガポール魅力部門



作品名：「アラビアンナイト」
撮影者：清水暁
撮影場所：ブギス
コメント：軒先を鮮やかに彩る無数のランプが異国情緒溢れとても印象的でした。
部門：シンガポール魅力部門

海外旅行魅力部門



作品名：「Grand Randoli Perahera」
撮影者：宮原耀一
撮影場所：Candy, Sri Lanka
コメント：五穀豊穣を願うペラヘラ祭りの最終日、仏陀の歯を運ぶ象をスリランカ中から集まった人々が見守っていました。
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「空と神域のあいだ」
撮影者：春日恵太
撮影場所：日本
コメント：日常の世界と神聖な世界の境界を感じました。
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「マレーシアのキン肉マン」
撮影者： Kensuke Hirai
撮影場所：マレーシア・マラッカ
コメント：10年以上前、マレーシア駐在時代に出会ったキン肉マンに会いに行きました。
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「Nature Playground」
撮影者：呉　家信
撮影場所： Sabah、マレーシア
コメント： Children flying kites over the sea.
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「待ち焦がれた夜空」
撮影者： Mina
撮影場所：イナリ, フィンランド
コメント： 14時間の空旅と5時間のバスを超え、たどり着いたイナリ。そこで出会えた、一生忘れない奇跡。
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「月と都会の夜」
撮影者： Nono
撮影場所：日本　東京
コメント：東京スカイツリーから見下ろす輝く街並み。たくさんの光がどこまでも続いていました。
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「Golden Hour」
撮影者： Derek Soon
撮影場所： London
コメント： Time has rented a space in an ancient Tower
部門：海外旅行魅力部門



作品名：「夏の庭園」
撮影者：清水暁
撮影場所：日本　東京
コメント：夏の深い緑に包まれた庭園に朱色の橋が鮮やかに浮かび上がる日本の美。
部門：海外旅行魅力部門